

わくわく俱楽部

江口グループ

第152号

令和2年3月発行

どんな時でも幸せになる技術

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



みなさんこんにちは！いつも江口グループわくわく俱楽部のニュースレターを読んでいただきありがとうございます！

最近、多くの方からニュースレターの感想を頂きます。どの感想もハガキいっぱいに感想を書いてくれて有難いです。そして激励の言葉が多くて嬉しい限りです(^^\)「社員みんなの元気な姿が素敵！」「現場頑張ってください」「社長の文が勉強になります」などなど。そして中には町内会などの集まりにこれを持つていろいろな人に紹介してくれている人もいて、びっくり！嬉しいです。また頑張って書こうっていう気持ちになります!! ありがとうございます。

さて今月は、上阪徹さんの「幸せになる技術」という本の中から共感したことなどを紹介したいと思います。

日 本は世界第3位の経済大国。モノも店も溢れている。極めて豊かな国であることは間違いない。だが、日本人の幸福度は残念ながら高いとは言えないようである。国連の関連団体が発表している「世界幸福度ランキング」がある。2019年は世界156カ国を対象に調査が行われたが、日本は58位だった。過去5年の推移を見ても、46位、53位、51位、54位ときて、今年はさらに順位を落とした。

また、日本は自己肯定感が低いのも大きな特色だ。特に子どもたちが低い。こうした幸福度の低さや自己肯定感の低さにはいろいろな理由があるだろう。だがその背景として、「日本人の価値観がかなり画一的である」ということが思い浮かぶ人も少なくないのではないか。例えば、明るい未来を手に入れるには、勉強ができないといけない。いい学校に入らないといけない。幸せになるには、いい会社に入らないといけない。お金を持っていないといけない…。多くの人たちが、漠然とこんなイメージを植え付けられてしまっている。要するに、「社会的な成功のようなものを手にしなくてはいけない」という呪縛だ。

一 うした「答え」のようなものを作っているのは日本人自身である。私は、社会が漠然とこうした「答え」を持つてしまう理由はとてもシンプルだと思っている。正解が決められていれば、自分で「答え」を考えなくてもよくなるからである。「答え」があるとラクチンなのだ。うまくいっている人たちは多様な価値観を持っていた。彼らはまさにこういう考えだった。世間のいう成功なんて、どうでもいい。そんなものに縛られない。それより、自分で見つけた「答え」にこだわる。そんな生き方をしていたのである。

A KBを生んだ著名なプロデューサー、秋元康さんはこんな話をしていた。「今、ビジネスパーソンに最も必要な

のは、人生観を固めることだと

思っています。つまり、自分なりの価値観をはっきりさせること。出世して社長になったり、創業者利益で莫大な資産が手に入っても、必ずしも幸せになれるとは限りません。大事なのは、自分にとって何が幸せなのか、どうすればドキドキできるのかを、しっかり理解しておくことです。本当に何が好きなのかを考えてみる。誰かの意見に流されたりお金に縛られて判断が間違っていないか自問自答してみる。そうやって、自分の幸せをしっかり定義しておく。それができないと、常に何かを求め、何にでも手を出し、結局何も手に入らないことになります（プロ論）。

必要なのは、「誰がなんといおうと、おれはオレの幸せ」「私はこれでいい」「周囲がどう思うと関係ない」と言えることだ。誰かが作った「答え」に縛られる人生は苦しい。求められているのは、自分の幸せは何かという「問い」なのである。

上 阪さんは本の中でこう語っています。自分が与えられた役割に、とにかく懸命に向き合う。自ら喜びを見つけ、そこに充実感を持って生きていく。そういう生き方がある。

笑 福亭鶴瓶さんが、こんな言葉を残してくれています。「別にゴールデンタイムみたいな仕事だけが偉いんやないんです。小さな世界でも、そこで必要とされることに意味がある。そこから始まっていくんですよ。神様から『お前もなんかせい』と言われて人は生まれてきてるんやと思う。だから、自分を信じるべきやと僕は思っています。焦らんでいいんです。種をまいて、花が咲くのを待つ。もちろん、種もまかんのに花は咲かんし、水やりもちゃんと必要になりますよ。でも、大事なことは上を目指そうと気持ちを常に持ち続けること。いつも向上しようとしている人は、誰からみても素敵なものです（プロ論）。

自 分の夢や、人生の目的や使命が見つけにくかったりする人は多いです。もしかしたら、そういう人が大多数かもしれません。でも、夢を見つけられなかったとしても、心配することはないと思います。それが、「与えられた役割や仕事に全力を尽くす」という生きた方なんだと思います。大きな夢や、生涯をかけた目標も志も必要ないかもしれません。ただ、目の前にやってくる仕事や、頼まれた事を淡々と文句を言わずやっていくことが大事です。愚痴や泣き言や不平不満を言わず、ニコニコしながら、目の前のことに、楽しみや幸せを見つけるという生き方。どんな出来事の中にも、自分の幸せを見つけることができる人でありたいですね。

4代目の江口グループ現場だより

石川県の産業を支える
大事な道路を造っています!!

「加

賀海浜産業道路』という道路が工事中です。加賀海浜産業道路は、ものづくり企業が集積する加賀地域と全国の重要港湾の中でもトップクラスのコンテナ取扱量を誇る金沢港とを結ぶ海側の新たな南北幹線として、極めて重要な道路であります。また、北陸自動車道のインターチェンジが近接することから、沿線には多くの工業団地が立地するなど、産業・物流を支える重要な道路となっています。

七

かしながら、工業団地への企業立地が進んだことにより、大型の輸送車が増加し、朝夕の通勤時間帯を中心に渋滞が発生していたことから、県では、円滑な交通を確保するため、既存道路の4車線化、また新設道路の建設を行っています。

現

在、手取川架橋区間となる川北町橋から能美市福島町までの3.0kmと、白山市小川町から川北町橋までの6.0kmについて事業を進めています。(石川県ホームページより)

手

取川に架かる橋の橋脚がずらつと手取川にそびえ立っています。この1つの橋脚工事を江口組が行いました。そして、いま江口組はその加賀海浜産業道路の手取川橋梁の橋台工事を川北町で行なっています!3月に完成予定です。全線開通は2024年度の予定です。石川県の産業を支える大事な道路です。石川県の発展のために安全第一で最後まで力を合わせてがんばります!!



しゅんせつ
「浚渫」工事とは???

河

川の底には少しづつ年月をかけて土砂が溜まっています。そうすると河川の水深が浅くなってしまいます。浅くなりすぎると船が安全に行き来できなくなります。そして流れる水の量が少なくなってしまい、大雨で河川の水の量が増えた時に、流れる水の量が少くなり洪水が起きる原因となつて、安全面で支障をきたしてしまいます。

そ

こで川底の土砂をさらう作業が必要となります。その土砂をさらう作業のことを浚渫といいます。

最

近は多くの河川の底には土がたまり、浚渫が必要となっています。その浚渫を行う仕事も土木の仕事です。これから国も県も管理している河川の浚渫を行う工事が増えるそうです。河川の中にコンボのアームの先が浸かっている時は、浚渫をしている所です。



土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。

皆さんのご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^^)/

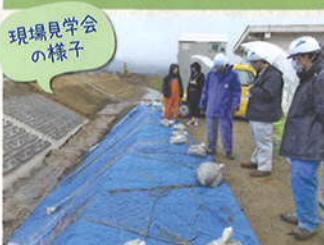
江口組では地域のために一緒に頑張る仲間を募集しています

3月になり大学生の就職活動が本格化しました。江口組も一緒に地域のために働く仲間を募集しようと採用活動をスタートさせました。建設業そして工事現場が好きな人、地元が好きな人、みんなで何かをすることが好きな人。そんな好きを持っている仲間と出会えるように、3月7日㈯にはいしかわ就職フェアという合同説明会に参加します。

そして会社説明会ならぬ「江口組のこと工事現場のことが詳しくなる会社説明会&工事現場見学会」を本社にて随時開催しています。これまでの会社説明会に現場見学会をプラスしました。説明会での会社概要や社長の話はもちろんします。でも、それだけじゃ江口組に入社した時に活躍してもらう工事現場や職場環境の様子がわからないのではないかと思い、私たちの商品でもある工事現場を見学してもらい少しでも工事現場の雰囲気が伝わればなと思います。だから、スーツだと汚れるかもしれないのですーツは厳禁です。汚れても大丈夫な服装でお願いします!

3月21日㈯、3月30日㈪、4月10日㈮、4月17日㈮の計4回開催する予定です。詳細と申し込みはこちらのQRコードを読み取って頂くと、申し込みフォームにアクセスしますので参加希望日など必要事項を記入し申し込んでください。もしくは、直接江口組に申し込んでもOKです。工事現場が好きで地元が好きな人を待っています!!

[2021年卒向け]
いしかわ就職フェア
日時=2020年3月7日㈯
13:00~17:00
(受付 12:00~)
場所=石川県産業展示館
4号館



今シーズンも江口組はツエーゲン金沢を応援します!!

ツエーゲン金沢をJ1の舞台へ押し上げるために江口組は今年もツエーゲン金沢を応援します!
たくさんの方にツエーゲン金沢を応援して欲しくて、同封されているアンケートに答えると抽選でペア5組、合計10名の方にツエーゲン金沢のホームゲーム観戦チケットをプレゼントします。今シーズンのホームゲームのどの試合でも観戦できるチケットです!ぜひスタジアムへ行きツエーゲン金沢を応援しましょう!



3.4月のホームゲームの予定

3月8日 VS 山形
3月18日 VS 愛媛
4月5日 VS 栃木
4月12日 VS 磐田
4月26日 VS 新潟



アルバが大好き
カレー王子

カレー王子のカレーメーター 003

カレーの市民アルバが高校生の時から大好き過ぎて、お店に許可なくFacebookページを作つて投稿していたら、いつの間にか「カレー王子」と呼ばれるようになりました。アルバのカレーが大好きなカレー王子がメニューを紹介するコーナーです。よろしくお願いします。

今日のカレーは「クリームコロッケカレー」(^^)アルバのカレーはルーもご飯も熱々です。慌てて食べると火傷しちゃいます…そしてクリームコロッケはサクッとした衣の中身は熱々トロトロのクリームがいっぱい詰まった美味しいコロッケです!! クリームコロッケカレーを注文する時は火傷注意をお願いします!



工事部
渡辺 隆則



工事部
長谷川恵章

体力が
落ちてきているので、
筋トレを頑張ります。



工事部
宮永 康之

なかなか結果に結びついて
いない現場になっているので、
現場の仕上がりを
極めています。



クリエイション江口
北川 和也

目標達成にはすべて
人の協力が必要です。
自分一人では何も出来ません。
まわりの人に感謝しながら
行動します。

協力

工事部
森中 勇樹

大人になる年なので
自分の中でも大きな一年に
なるように大にしました。



工事部
酒井 基樹

今年は色々な人の縁を
大事にしていきたいと思います。
今年も頑張ります!

社長 充
和の力で
がんばろう!!



クリエイション江口
東川 忠彦

年齢を重ねても、
輝いている人になる。



総務部
前吉江美子

何事にも挫けず負けず
強い気持ちでがんばる。

総務部
庄源知加子
色々なものを
吸収したい!!

クリエイション江口
中田さやか

一歩でも
前向きに進む



お店を紹介、
みんなに
知ってほしいこと、
ご意見・ご感想などが
ございましたら
ご連絡下さい!



発行元
EGUCHI
江口組
株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311㈹
eguchigumi@eguchi-group.co.jp